

10.21 全學又入貫徹!!

六下十以反战

安保粉碎

沖繩國争胜利

中教審一大学法

断乎粉碎

学国争胜利

10.20 反战評議会

創刊
3310号

発行所 第一
小学館ビル1011号
東京

本紙の発行所は東京第一小学館ビル1011号であるが、編集所は東京都千代田区神田区小塚2-1-1である。また、印刷所は東京都墨田区江東1-1-1である。

学生新聞

日本共産党中央委員会発行

5月8日(水曜日)

1959年(昭和34年)

創刊第278号

社説 西暦1959年 1頁19行
発行所 日本共産党中央委員会
東京市神田区千代田2-1-1
電話 神田局 5500 6-211
郵政管理局 1944 第7
日本共産党機関紙局登録第...

削減の心算

国家の発展は、かくいふ教育の教育にあり。

大友啓之

教育は、かくいふ教育の教育にあり。国家の発展は、かくいふ教育の教育にあり。

佐藤内閣3年間の文教政策

参院選で重要な争点

ふみにじられてきた 青年学生の勉学の願

1959年5月8日(水曜日)の参院選は、戦後最大の争点となった。その争点の一つは、教育政策である。佐藤内閣の3年間の文教政策は、青年学生の勉学の願をふみにじられてきた。参院選で重要な争点となってきた。...

ベトナム募金 億円を超過達成

全学連 80万円を支援委へ



ベトナム人民支援委員会中央センターの青木...

ベトナム人民支援委員会中央センターの青木...

ほくらは園芸学部生
サポートの大安売り
ベトナム募金二万余円
大友啓之

ベトナム支援を柱に

米軍基地と農民の闘いの中で!

「米軍基地の建設は、沖縄の農民に多大の被害を及ぼしている。農民は米軍基地の建設に反対し、米軍基地の撤去を要求している。」

「米軍基地の建設は、沖縄の農民に多大の被害を及ぼしている。農民は米軍基地の建設に反対し、米軍基地の撤去を要求している。」

沖縄と海

「沖縄は海に囲まれた島国である。海は沖縄の生活に不可欠である。海は沖縄の文化を形成し、沖縄の発展を支えている。」

「沖縄は海に囲まれた島国である。海は沖縄の生活に不可欠である。海は沖縄の文化を形成し、沖縄の発展を支えている。」

働く者がいなくなった

「米軍基地の建設によって、沖縄の労働力は減少している。多くの労働者が米軍基地の建設現場に動員され、他の産業に従事することができなくなった。」

琉球人と米軍基地のスクラム

「琉球人は米軍基地の建設に反対している。米軍基地の建設は、琉球人の生活と文化を破壊している。琉球人は米軍基地の撤去を要求している。」

基地と毒水

「米軍基地からは毒水が漏れ出し、沖縄の環境と健康を脅かしている。毒水は地下水を汚染し、農作物と家畜を汚染している。」

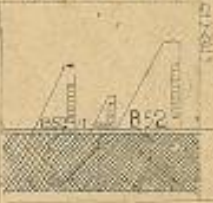


伊江島

「伊江島は米軍基地の建設によって、多くの犠牲者を出している。伊江島の住民は米軍基地の建設に反対し、伊江島の撤去を要求している。」

強制的に立ちのけ

「米軍基地の建設のために、多くの住民が強制的に立ちのけされている。住民は立ちのけに反対し、立ちのけの撤回を要求している。」



新入生の皆さんへ

本学自治会より皆さんの入学を心からお祝いし歓迎のあいさつを
いたします。皆さんは、過酷なさまざまな問題をもった受験競争の
のり切り抜けて本学にまいりました。受験勉強中は、あるいは最後の
復習生活、あるいは浪人生活をやりたいたいことも思う存分にござい
ます。送って来られたことと思います。それだけに村来り希望に
と膨らませ、あるいは一本の不安も感じ、学園生活と実り多
く、に際々上げていく抱負にみちみちたことと思います。
本学は皆さんがその希望を大切に、大学生活で年間を通じて
の実現のために闘を展、て前進されることを心から願います。

自治会について

本学自治会は五年前に活動を始め、今年で六年目です。しかし我々
取り囲む状況は複雑で次のより方向性点もあがることかござる

- ・勉強……進学・学部、卒業教育
- ・文化・スポーツ・レクリエーション……部室・運動場等の要求
- ・政治課題……学校側の予算（田畑忠）依回

なかでも卒業教育の問題はインターンシップを中心として行なう大きな問題である
（インターン委員会）

自治会活動の基本立場

「学友の勉学・文化・スポーツ・レクリエーション政治等々のあらゆる自主的
民主的活動を支持し、全学友として、かり前向き、その要求を
まじりたために先頭に立つ」
（一九七七年四月学生大会 決定）

一 思想 各派の差を越え、要求を掲げて闘争しよう

二 協定の要求の正当性について

「協定が将来医学の分野で社会の中で働く技術をもつ学生として
よりよい学生生活を営むために必要と認められる場合のみ、此は全く正当
なものである」とのべんを決定し、ごめい

学友会 教授会と自治会活動

教員も、研究者も立場にある各教授は、多岐にわたる教授会の要求
と学生の要求とは基本的に一致し、共通性を多く持つべきである。
・教育スタッフの充実——医学教育の充実
・研究費の大幅増額

「一か一教授会の立場には二面性があることも考え、上では我々
の態度を考慮し、下では我々の権利を主張し、

大学の自治、学同の自由の問題

現在の学生運動の複雑な状況について

- 医学連 三派、全学連、全学連

その他

・本学自治会の存在点と今後
・その中で新入生の果たす役割の大きさ

一九七七年四月

学生自治会

才四十四回医師国家試験をボイコット
するにあたり市民の皆様に訴える

日本の医学医療を破壊する登録医制度に反対して
立ち上った研修生(インターン生)に御協力下さい

研修生連帯会医大支部研修生(インターン生)一同

登録医制度はインターン制 度の二年改悪延長です

そればかりか卒業後研修医教育制度
特別にさらに悪くします

国はインターン制度を廃止し卒業後研修医教育制度の
改悪を要求し長年政府に要求して来ました。ところが私立
の切実な要求に代りて、現在国会に於いて医師法の一部改
正案(略称登録医法)が作成されています。この法律案
によれば研修医は卒業後すぐに国家試験を受け医師免許を
得ることとなりますが、その後五年間研修生の指定施設に
て正式職員でなく研修生として
勤めることには給与も研修費もつけられません。この期間中
月額一万五千円という多くは生活費に充てられたい収入
しかもらえられず十分な生活費を得ることが出来ず、バイトを
せざるを得ない(研修)研究に専念できない生活保護を受けて来
しいという苦境の切実な要求はこれでは全く無視された
と同様です。

また卒業後研修医教育は就業保証の基盤となる者の要求であ
る教育行政の責務。指導スタッフの不足、奨励金の停
止、施設の不足などに付しても十分な対策
を講じていないという指摘に付いてこの制
度では一つも進捗がみられず、以上の明らかな
毎ように登録医制度はインターン制度の阻害化をきたして
来た結果として発生したインターン一年の研修期間
を二年に延長したのです。同一内容の登録医法草案・研修
生給与改悪案はこれにはさらに、むしろ、それらの阻害を
固定化するものに、一層破壊
するものといわなくてはなりません。

政府は登録医法案を強行成
立させようとしています

その内容の概要を後述
説明しています

国は医師法の一部改
正案(略称登録医法)を
大阪大学医学部教員会、
研修生連帯会、市民の皆
様に訴え、御協力下さい

医大、九州大学、徳島大学などの協力は、教員会は今回
の登録医制度に反対しています。この
案によれば研修医の生活が厳しく、政府は今回
に於いてこの法案を強行成立させようとしています。

なせばこのように政府は強行しよう
としているのでしようか。

政府は登録医法案をオーパスとして卒業後の若い医師を
原状に近いに報酬を減らすための大企業・国公立の基幹
病院に割りつけ、年々その数を増やす動向の悪化のため
研修生、登録医に二層階級を体系だてて安
く利用することを狙っている。

現在、医療はますます
破壊されています

登録医制度は就業保証を破壊
と訴えています

政府は登録医法案の上で専門医制度を廃止してモチモチ
に計画しています。登録医・専門医が廃止されればこれら
の産物にかかる時は健康保険料の増徴の要求の必然性はさ
らに高くなり、多くの人の生活が破綻してしまうでしょう。
別府でこれらを進めようとしている。このことによる
政府が計画している健康保険の増徴の要求の本格的な
一つとなっています。また登録医制度が廃止されれば
いる時は大学・国公立の本幹病院に集中し、医師不足を
緩和・中小病院に不足する医師を八、二に分けて登録医に割
り、これらの医師は担任を兼ねるべき大企業や大企業の医
の低下することになります。このように登録医制
度には健康保険増徴のみならず、健康保険料増徴という
日本の健康保険を破壊し、その基盤を弱体化させよう
と狙っている。現在政府が押し進めている登録医法
案に反対します。

私達は医師法改悪案成立阻止
のため三月二十日の国家試験
ボイコットで立ち上りました。
市民の皆様、卒業後医学教育の
改善と健康医療の改善を目指し
ていっしょに立ち上りましょう。

